

シンガポールで交流校とサッカー親善試合 (千葉県立八街高等学校)

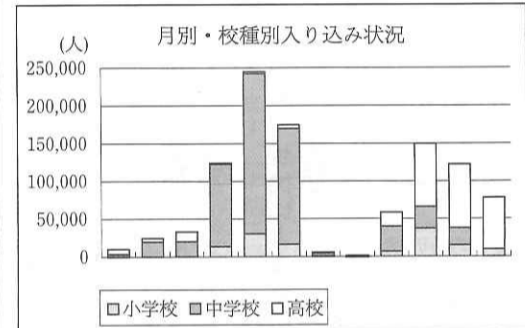


京都市への修学旅行入り込みは 102万6千人 前年比104.1%と増加した ー平成13年京都市観光調査まとめー

京都市産業観光局では、毎年京都市を訪れた観光客等の調査年報をまとめており、この度その平成13年度統計が発表された。それによると、平成13年(1月～12月)の観光客数は、4,132万人(前年81万人増)と、102.2%と増加した。中でも増加していることがわかった。入り込み観光客数の内、修学旅行生は102万6千人で前年104.1%と増加して

	総計	小学校	中学校	高校
平成13年	1,026,214 (104.1)	120,167 (96.1)	616,845 (101.4)	289,202 (114.7)
平成12年	985,504 (100.6)	125,022 (100.5)	608,429 (101.4)	252,053 (98.7)
平成11年	979,532	124,346	599,807	255,379

区分	総計	小学校	中学校	高校
北海道	5.7	0	0.1	19.0
東北	14.5	0.6	1.8	44.7
関東	40.0	1.5	58.7	17.7
中部	20.1	56.7	19.4	7.7
近畿	1.9	15.8	0.2	0
中国	4.9	15.8	4.9	0.6
四国	2.8	9.1	2.9	0.1
九州・沖縄	10.1	0.5	12.0	10.2
合計	100.0	100.0	100.0	100.0



平成16年度、関東・東海・近畿地区中学校の JR連合体輸送計画の大綱決まる

修学旅行の利用交通機関として、JRの修学旅行専用臨時及び定期列車利用による連合体輸送は、全国で66の連合体で約78万人(平成15年度)の小・中・高校生が利用している。その内、関東・東海・近畿地区は、公立中学校修学旅行連合体、関東方面への東海三県中学校修学旅行連合体、関東・信州・北陸・九州方面への近畿中学校修学旅行連合体の平成16年度輸送計画の大綱がほぼ固まった。計画によれば、関東各修学旅行委員会では、

平成15年度関東、東海、近畿地区における連合体輸送計画(概況) (単位:校、人)

地区	関東		東海		近畿		合計	
	校数	生徒数	校数	生徒数	校数	生徒数	校数	生徒数
東北	3	557					3	557
関東			352	62,318	335	47,674	687	109,992
北陸・信州					27	4,585	27	4,585
関西	783	122,379					783	122,379
中国					5	700	5	700
九州					232	44,367	232	44,367
合計	786	122,936	352	62,318	599	97,326	1,737	282,580

平成15年度 修学旅行等の補助金の要望額 (単位:円)

行事種別	学校種別	15年度要望額	前年よりの増額	14年度決定額	
修学旅行	中学校	56,100	200	55,900	
	小学校	20,800	200	20,600	
校外学習	中学校	宿泊を伴う場合	5,940	100	5,840
		宿泊を伴わない場合	2,280	100	2,180
	小学校	宿泊を伴う場合	3,570	100	3,470
		宿泊を伴わない場合	1,700	100	1,600

修学旅行は中学生生活最大の楽しみだ。夜行、夜明けのプラットホームの水道で顔を洗い、持たせてもらったよそ行きの手拭いを使ったら黒くなった。今では新幹線が片道3時間、経験の豊富さから子供達の感動する心は薄くなった。しかし、修学旅行をはじめ校外学習は、児童生徒にとって最大の関心事である。時代は変わっても子どもが感動する修学旅行をさせたいと学校は頑張っている。

修学旅行新聞

発行所 財団法人 全国修学旅行研究協会
 発行人 黒田武信
 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-6-8 九段南ビル
 ☎03(5275)6651
 http://shugakuryoko.com
 e-mail shuryo@h2.dion.ne.jp

財団法人全国修学旅行研究協会(全修協)は、日本の教育の振興に寄与することを目的とし、教育を熱愛し子供たちの幸福を希求する人々の支持を得て、修学旅行の改善向上を目指して、全国的規模で活動する文部省許可の教育研究財団です。

行をキャンセルし、旅行先を関西へ変更実施されたことが大きな要因と思われる。出発地別には、全体に関東、中部、東北、九州地区からの入り込みが多い。中でも、中学校では関東地区が過半数を占め、高校では東北地区からの入り込みが多い。

平成15年度 修学旅行費等の補助金増額を陳情

(財)全国修学旅行研究協会は、毎年各地区修学旅行委員会と連携し、修学旅行費等に對する国庫補助金の増額陳情活動を続けていくが、去る7月22日、関東地区公立中学校修学旅行委員会、東海三県近畿地区公立中学校修学旅行委員会、あおぞら号近畿地区運営協議会とともに、平成15年度修学旅行費等の補助金の増額について、遠山敦子文部科学大臣に陳情を行った。

修学旅行をはじめ校外学習は、児童生徒にとって最大の関心事であり、児童生徒の望み

風紋

昭和31年6月、修学旅行で梅雨空の東京に着いた。当時、和歌山に住む私たちのほとんどは、東京は遙か遠くにあつて一生のうち何度か来ることができた所ではない、これが最初で最後かも知れないと思つていた。▲ガイドさんは案内してもらつた名所は、ここは知つていたという所が殆どであつた。授業で教わつたり、歌詞や本から知らず知らずのうち身についた子どもらの知識があつたからである。また、先輩からもくどいほど修学旅行の楽しさを聞かされておりました。東京とはなんとすごい所なんだと感激した。▲

当時は何日も家を離れて旅行することなどできることではなかつた。修学旅行は中学生生活最大の楽しみだ。夜行、夜明けのプラットホームの水道で顔を洗い、持たせてもらったよそ行きの手拭いを使つたら黒くなった。今では新幹線が片道3時間、経験の豊富さから子供達の感動する心は薄くなった。しかし、修学旅行をはじめ校外学習は、児童生徒にとって最大の関心事である。時代は変わっても子どもが感動する修学旅行をさせたいと学校は頑張っている。

夢と感動の修学旅行

人が好き。地球が好き。旅がスキ。

近畿日本ツーリスト

国土交通大臣登録旅行業第20号 (社) 日本旅行業協会会員

楽しい旅に 大きな安心。

TOKIO MARINE

「学校旅行総合保険」をおすすめします。

東京海上火災保険株式会社

本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-3212-6211(代表)

修学旅行実施事例紹介 27

サッカー親善試合など豊富な交流体験

—マレーシア・シンガポール—

千葉県立八街高等学校

1. 学校紹介
 - 千葉県立八街高等学校 (中野晃男校長)
 - 昭和21年4月、八街町立八街高等学校として創立。同33年に千葉県立八街高等学校となる。総合情報ビジネス・国際経済の3学科を設け、情報教育面に力を入れている。
 - URL <http://www.yachimata-h.ed.jp/>
2. 旅行期日・人員
 - 旅行期日：平成13年2月12日(月)～2月16日(金) (4泊5日)
 - 旅行先：シンガポール、マレーシア
3. 学習内容
 - ◎現地交流 (行程第3日目)

- ①現地高校生とのサッカー交流
 - 地元高校 (BOUNA・VISTA・HIGH SCHOOL) との国際親善試合
- ②現地幼稚園訪問
 - 幼稚園 (パットスクール) を訪問して、折り紙などを通じて交流を深めた。
- ③市場見学と現地家庭の訪問
 - 現地ガイドの案内により、熱帯特有の果物、野菜、肉、魚などあらゆる食材が並ぶ市場を訪れて、人々の生活の様子を学んだ。その後、現地ガイドの自宅を訪問し、交流を行った。
- ④ボードパーク見学
 - ジュロン工業団地を見下ろす地区にある鳥の公園を見学した。
- ⑤サイエンスセンター

このことは、教師は体的な参加態度などが求められている。それ無くしては研修の目的を達成することができないからである。参加するに際しては、研修の意義をしっかりと理解し、積極的に参加することが求められる。

渡部 邦雄

東京農業大学教授
元文部省主任視学官



「幼稚園での交流」

地下鉄や路線バスでの移動、市場見学、そしてガイドさんの家を受けた暖かい歓迎、シンガポールの実際の生活に直に触れることができたのが良かったように思います。「アンケート集計結果」より

◎ジョホールバルでの染色体験

まるで模様を描かせる一回り大きめのハンカチ状の布に、各自好みの色で染めつけ、染めつけ体験を行った。

地下見の結果に基づいた。逆に日本と違う点ではバス、地下鉄だった。両方に共通するのはアウンスがないこと。今の駅停留所などがよくわからなかった。あと電車内でのマナー。シンガポールでは車内での携帯電話の使用はいいらしい。シンガポールは多民族国家ということだけある。どの民族がいた。ビックリしたのは、あまり見慣れない人種と外見は変わらないことだ。シンガポールに行ってみるとすごいキレイで初めてみる光景ばかりで、最初の嫌な気持ちもなくなってきた。でも、

「ジョホールバル染色体験」

6. 各種情報に関する問合せ先

- シンガポール政府観光局 <http://www.tourismmalaysia.or.jp/>
- マレーシア政府観光局 <http://www.newasia-singapore.or.jp/>



1. 事前・事後学習

- ①下見報告・校内ネットに掲載した事前指導WEB
- 学校ホームページ上に、担当教員による現

日次	行程
1	八街====成田空港→シンガポール====ホテル(泊)
2	ホテル====セントーサ島(アンダーワールド、アジアビレッジ等)====シンガポール市内見学(中華街、植物園等)====ディナークルーズorナイトサファリ====ホテル(泊)
3	ホテル====現地交流====オーチャードロード散策====ディナークルーズorナイトサファリ====ホテル(泊)
4	ホテル====マレーシア(ジョホールバル：アプバカルモスク、王宮、マレー村等)====シンガポール====ホテル(泊)
5	ホテル====チャンギ国際空港→成田空港====八街

「研修ばかり」「先生には夏休みが有つてうらやましい話だね。」とは、一昔前の話である。

最近の学校は夏休み期間中は部活動、指導、地域巡回指導、補充学習、校内研修など通常よりもかえって多忙となっている。

さらに、学校週5日制の実施がそれに輪をかけている。

その中であって、多くの教師が夏季休業中こそ研修参加の絶好のチャンスととらえ、全国各地で数多く開催される教育関係諸団体

や教育委員会などによる研究会、研修会に参加しており、酷暑の中を苦勞と敬意を表したい。正に内外での研修ばかりである。

ところで、この研修とは、研究と修養を意味しているのだが、教育公務員としての教員に対しては、一般公務員に比べて厳しく、かつ継続的に研修することを求めている。

すなわち、一般公務員の研修が「勤務能力の発揮及び増進のため」に「機会が与えられる」のに対して、教師は「その職務を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならぬ」として、研修が「義務」として行われている。

このことは、教師は体的な参加態度などが求められている。それ無くしては研修の目的を達成することができないからである。参加するに際しては、研修の意義をしっかりと理解し、積極的に参加することが求められる。

渡部 邦雄

東京農業大学教授
元文部省主任視学官

二 資質・能力の向上

教師にとっての研修には、一つには、「豊かな人間性を磨く」ことがあり、「教育は人なり」と言われるが、教師自身が日々の研鑽に努めて、人間性を磨いていく姿勢そのものが、多大な教育的作用を及ぼす。

人間尊重の精神の下に、慈愛、誠実、寛容、平等、明朗、親切などの人格特性を備え、豊かな実した授業を創造し、

二つの「職務遂行」能力の獲得がある。教育に関する深い学識・技能などを基盤に、実践的指導力、幅広い知見、使命感などを身に付けて職務を遂行できる能力を獲得することである。

すなわち、教育の理念や本質を追求し、充実に留意しよう。

未来の体験学習はここにある。

スペースワールド & スペースキヤノ

日本で唯一の本格的宇宙体験施設

スペースワールド

インフォメーションセンター TEL093-672-3600
団体予約センター TEL093-672-3400
〒805-0002 北九州市八幡東区スペースワールド
<http://www.spaceworld-inc.co.jp/>

古代文化 邪馬台国ルート

吉岐へ...

魏志倭人伝に一支国の名で記されている。古代大陸交流の要としてクニを構えていた吉岐。イルカとの共生をはじめ自然とのふれ合いが出来る絶好の教育旅行の場としてお薦めします。

吉岐教育旅行受入協議会事務局

九州郵船

TEL (092) 281-0831
FAX (092) 281-0444
URL <http://www.kyu-you.co.jp>